

【NEWS RELEASE】

2025年3月10日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社「資産運用ソリューションプロバイダー」へ向けた態勢整備について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）傘下のSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社（代表取締役社長：清水 敏也、以下、「SGIC」）は、2025年4月1日付で小林賢を代表取締役社長とすることを内定いたしましたことをご知らせいたします。資産運用分野において30年超のキャリアを有するプロフェッショナルを迎え、その知見と経験をもとに、引き続き、お客さまの「最善の利益」に資する付加価値の高い資産運用サービスの提供を目指してまいります。

SMBCグループでは、2024年1月24日付で公表した「「資産運用ソリューションプロバイダー」へ向けたグループ戦略の方向性」(※)において、運用とコンサルティングを中立的な立場で結びつけるソリューション機能を中心に据えたSMBCグループ独自のインベストメントチェーンを構築する方針を打ち出しております。この態勢の中核エンジンを担うSGICについて、ファンドデューデリジェンス、ファンドモニタリング、アセットアロケーション、ハウスビュー等の各種サービスに関する態勢強化を図る旨にも言及しておりましたが、この1年間に注力してまいりました以下3点の主な取組により、SGICを中核に据える一連の態勢整備に目処が立つこととなります。

1. デューデリジェンス・モニタリング・アセットアロケーションの機能集約・強化

SGICに、SMBCグループのファンド販売における取扱ファンドのデューデリジェンスおよびモニタリング業務を集約し、SGICが中立的な立場からグループの取扱ファンドに対する評価を行うことで、品質管理・プロダクトガバナンスに貢献する態勢を構築いたしました。

また、SMBCグループのファンドラップにおけるアセットアロケーション、ファンド評価・選定の助言業務をSGICが一貫して担う態勢へ変更しております。今後もSGICの専門性の強化に注力し、更なるパフォーマンス向上を目指してまいります。

2. Chief Investment Officeの移管

2025年1月27日付のプレスリリースにて、SMBC日興証券株式会社（取締役社長 CEO（代表取締役）：吉岡 秀二）のChief Investment Office（以下、CIO）を、2025年4月1日を効力発生日として、会社分割（吸収分割）により、SGICが承継することを公表いたしました。

SGIC の CIO が中立的な立場で発行する CIO's View を「SMBC グループのウェルスマネジメントに関する共通のビュー」と位置付け、グループベースでの高水準なポートフォリオコンサルティングに活用してまいります。

3. プロフェッショナル人財の招聘によるガバナンス強化

冒頭に触れた通り、SGIC は、2025 年 4 月 1 日付で小林賢を代表取締役社長とすることを内定いたしました。資産運用分野において 30 年超のキャリアを有するプロフェッショナルである小林氏を迎え、その知見と経験をもとに、お客さまの最善の利益の実現のため、SGIC が SMBC グループの資産運用ソリューションプロバイダー態勢における中核としての役割を果たしてまいります。

SGIC が、お客さまの最善の利益実現のため、運用会社と販売会社の間で立ってソリューションの源泉としての役割を発揮することで、SMBC グループ一体でお客さまに対して高度かつ一貫性あるソリューション型提案を行ってまいります。

※2024 年 1 月 24 日プレスリリース

「資産運用ソリューションプロバイダー」へ向けたグループ戦略の方向性について
<https://www.smbc.co.jp/news/pdf/amsp.pdf>

以 上